

文法を楽しく!!

「ばかり」

通信で習った項目：「は」と「が」、他動詞・自動詞、受身、やりもらい、～ている、～てある、～てくる、～ていく、～ために、～ように、～たら、～と、～て、～なくて／ないで、現象描写・判断・働きかけ
 に対して・について、によって、**ばかり**

今回のテーマは「ばかり」です。次の問題の文には、「ばかり」がいろいろ使われていますが、どの「ばかり」の意味用法がわかるかチェックしてみてください。

【問題】 次の文の「ばかり」の意味が理解できたら○、できない時は?を()の中に入れてください。

- () 外出して1時間ばかりしたら、おなかが痛くなってきた。
- () A: 新しい職場はどうですか。
B: 入ったばかりで、まだよくわかりません。
- () 今がチャンスとばかり(に)、挑戦者は猛烈な攻撃を開始した。
- () うちの子は勉強もしないで、テレビゲームばかりしている。
- () 仕事がつくて、日曜日は寝てばかりいる。
- () ブランド店に集まっているのは日本人ばかりだ。
- () 森さんは言うばかりで、自分では何もしない。
- () この会社に入って半年経つが、今の仕事が嫌いになっていくばかりだ。
- () ニュースが報道されると、国内ばかりではなく海外にも大きな反響が起こった。
- () 彼のことを信じたばかりにひどい目にあった。

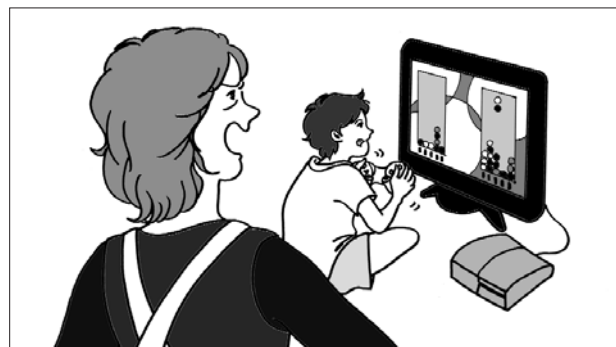
いかがですか。○がいくつありましたか。

1～10まで、「ばかり」がいろいろな形で使われていますね。

まず、1～3を取り上げてみましょう。1は、時間や量を表す語に付けて、だいたい時間・量を表します。「1時間ぐらい」「1時間ほど」と同じ意味になります。2は動詞(入る)のタ形に「ばかり」が付いた形で、(その職場に入ってから)時間が経っていないことを表します。また、3は「～と+ばかり(に)」の形をとって、「まるで～というように」という比喩を表し、後ろに続く文には勢いや程度が強いことを表す表現が続きます。「～ばかり～」は、基本的には、「いつもそれだけをする」「それだけがすべてだ」という「限定」の意味

表します。そして、その文が言おうとしているのは、「それしかない」「それだけしかない」ということになります。また、「ばかり」は、どちらかと言えば、否定的、消極的な意味合いを含むことが多いです。

「ばかり」の本来的な意味用法について、4～6を中心に考えてみましょう。



4は名詞(テレビゲーム)の前に「ばかり」が、5は「動詞テ形(寝て)の後ろに「ばかり(いる)」が来ている例です。4では「いつもそれだけ(テレビゲームをすること)しかない」、だから「ほかのこと(例えば、勉強)をしない」の意味に、また、5では、「日曜日はいつも寝ることしかない/できない」、だから「ほかのこと(例えば、外出)ができない/しない」の意味になります。

6は、例えばパリへ行けば、ルイヴィトンとかプラダとか、ブランド品を扱う店に集まるのは「すべて日本人」で、「そのほかの国の人はいない/少ない」という意味を表します。

では、次に「ばかり」がどのような語に付くかによって、「ばかり」の用法を整理してみましょう。**【問題】**の1～10以外の文も出てきます。

1) 名詞+ばかり

(1) すきやきをする、彼は肉ばかり食べる。

2) 名詞+格助詞+ばかり

(2) 彼はいつもきれいな女の子とばかり話す。

格助詞「が」「を」は、通常、「ばかり」に取って代わられますが、それ以外の「に・で・へ・と・から・まで」などはそのまま残ります。

- (3) 彼がしゃべっている → 彼ばかりしゃべっている¹⁾。
 (4) チョコレートを食べる → チョコレートばかり食べる
 (5) うちの中で遊ぶ → うちの中でばかり遊ぶ。
 (6) 私に言わないでください。 → 私にばかり言わないでください。

「名詞+格助詞+ばかり」は、特に「に」「で」において、「名詞+ばかり+格助詞」になる場合があります。

- (7) うちの中でばかり遊ぶ → うちの中ばかりで遊ぶ。
 (8) 私にばかり言わないでください。 → 私ばかりに言わないでください。

3) 動詞テ形+ばかり (いる)

- (9) 仕事がつくて、日曜日は寝てばかりいる。

4) 動詞辞書形+ばかり

- (10) 森さんは言うばかりで、自分では何もしない。
 (11) パーティ会場は準備がすべて整えられて、開始時間を待つばかりだ。
 (12) この会社に入って半年経つが、今の仕事が嫌いになっていくばかりだ。

(10) は「言うだけで(何もしない)」とほぼ同じ意味になります。(11) も「ただ開始時間を待つだけで何もしなくていい状態」を指しています。(12) の「ばかりだ」はその状態がどんどん増していくことを表し、「嫌いになっていく一方だ」とほぼ同じ意味になります。

5) 引用節の後ろ

引用節「～という」「～と思う」の「と」の後ろに「ばかり」が来る場合です。

- (13) 一概にテレビゲームが悪いとばかりは言えない。遊び方によってはストレス解消にもなる。
 (14) A: 内田さん、赤ちゃんが生まれたんですって。
 B: ええっ、彼、独身じゃなかったの?
 独身だとばかり思っていたわ。

(13) は「いつも悪いと言うことはできない」、つまり「テレビゲームが悪いと言い切ることはできない」の意味になります。(14) は「独身だと思っていて、ほかの可能性を考えたことがなかった」の意味ですが、「独身だと

思い込んでいた」と言い換えることもできるでしょう。

6) 従属節の中

- (15) その問題は留学生ばかりでなく、日本人全体にかかわる重要なことだ。
 (16) 彼のことを信じたばかりにひどい目にあった。

(15) (16) は「～ばかりではなく」「～ばかりに」の形で従属節となって主節にかかっています。(15) は「留学生だけではなく」と同じ意味を持ち、(16) は「まさしくそのこと(だけ)のために」という意味で、「信じたために」の意味になります。

以上、大まかに「限定」を表す「ばかり」の用法を接続の形から見てきました。今までの説明の中にも出てきているように、限定を表す「ばかり」は、同じく限定を表す「だけ」と置き換えが可能になる場合があります。次に、「ばかり」と「だけ」の基本的な違いについて考えてみましょう。次の(17)を見てください。

- (17) a. すきやきをすると、彼は肉だけ食べる。
 b. すきやきをすると、彼は肉ばかり食べる。

(17) のaとbはほぼ同じ意味を表していますが、aでは「肉」という「もの」に焦点²⁾が当たっています。また、bでは「食べる」という「行為」に焦点が当たっています。「だけ」がそのものを限定するのに対して、「ばかり」は「いつもその行為をしている」という意味になります。

「食べる」を可能形「食べられる」にすると、「もの」にのみ焦点が当たり、「ばかり」は使えなくなります。

- (18) a. 彼は肉だけ(が)食べられる。
 b. ?彼は肉ばかり(が)食べられる。

次の(19)では、「だけ」は単に地域のみを取り上げていますが、「ばかり」は広く反響が起こったことを強調しています。

- (19) a. ニュースが報道されると、国内だけではなく海外にも大きな反響が起こった。
 b. ニュースが報道されると、国内ばかりではなく海外にも大きな反響が起こった。

(注)

- 1) 格助詞「が」は話しことばでは「ばかり」に取って代わられることが多く、書きことばでは「彼ばかりがしゃべっている」のように、そのまま残ることが多いです。
 2) 焦点とは「話し手が最も伝えたいこと」を指します。

このコーナーの担当者: 市川保子 (日本語国際センター客員講師)
 このコーナーについてご感想や質問があれば送ってください。「ヤスコの日本語ハウス」という個人のホームページを開いています。
 英語の翻訳も付いていますので、ぜひ活用してください。ホームページのアドレスは、<http://homepage3.nifty.com/i-yasu/index.htm>です。